



18 東海学園大学TOPS（みよし市）

地域自主防犯活動活発化促進事業

実施結果報告書

1 団体名	東海学園大学TOPS																		
2 事業名	住宅対象侵入盗・自動車関連盗撲滅推進事業																		
3 事業実施結果	<p>1 パトロール体制の強化（A事業）</p> <p>①小学校見守り下校の実施 毎週水曜日・木曜日・金曜日の3日間、黒笹小学校・三好丘小学校の見守り下校を実施した。</p> <table border="1" data-bbox="459 819 1401 969"> <thead> <tr> <th></th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>延べ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>9回</td> <td>13回</td> <td>14回</td> <td>9回</td> <td>45回</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>54名</td> <td>78名</td> <td>84名</td> <td>54名</td> <td>270名</td> </tr> </tbody> </table>  <p>②サイバーパトロールの実施 愛知県警察本部よりサイバーパトロール隊の委嘱を受け、小・中学生を対象にサイバー教室を開催したほか、ネット空間（主にツイッター）の書き込みを県警に通報する活動を実施した。</p> 		9月	10月	11月	12月	延べ数	回数	9回	13回	14回	9回	45回	参加人数	54名	78名	84名	54名	270名
	9月	10月	11月	12月	延べ数														
回数	9回	13回	14回	9回	45回														
参加人数	54名	78名	84名	54名	270名														

2 住宅対象侵入盗・自動車関連盗を撲滅するための啓発イベントの実施と街頭啓発活動、住宅の防犯診断（B事業）

①街頭啓発の実施（8、10、12月の4回）

市内、スーパーマーケットにて、各季安全なまちづくり運動に期間中に、住宅対象侵入盗及び自動車盗の被害防止のチラシなどの啓発品を配布し、注意を呼びかけた。

また、産業フェスタにて住宅対象侵入盗対策の啓発品の配布を実施。



②住宅の防犯診断の実施

豊田警察署、みよし市及び西一色防犯パトロール隊と協力し、住宅の防犯診断を実施した。西一色行政区の住宅を訪問し、防犯診断チェック表に従いながら実施。実施したお宅には、補助錠、防犯シートの配布と「防犯対策実施済」のシールを渡した。



〈研修会及び実施者証の交付の様子〉



〈防犯診断の様子〉



〈防犯診断後の配布資材〉

③住宅侵入盗ワークショップの実施

豊田警察署及びみよし市と協力し、みよし市立黒笹小学校で防犯ワークショップを実施した。

住宅を対象とした侵入盗の講話や、侵入盗の被害に遭うのはどのような家なのか、また侵入盗を許さないためにはどのような対策が必要なのかをグループで話し合い発表した。



〈講話の様子〉



〈ワークショップの様子〉

④防犯ネジの配布

みよし市安心・安全フェスタで、来場者の車両に防犯ネジを配布。

3 市や地域防犯パトロール隊と連携した防犯活動の実施（C事業）

①安全・安心キャラの作成

みよし市防災安全課と協力し、市の安全・安心キャラを作成した。キャラクターを使用した缶バッジや反射材を作成した。



「みよし獅子ちゃん」



〈缶バッジ〉

②小学校体験型防犯教室の実施

みよし市内の八つの小学校で、体験型の防犯教室を実施した。内容は、ジタバタ訓練・正しい防犯ブザーの使い方・20メートルダッシュの3種類で、各ブースに分かれ、小学生2、3年生を対象とした。

また、オリジナルで作成した防犯教室振り返り冊子を、受講者全員に配布した。

(開催状況)

学校名	開催日時	参加人数
三好丘小学校	平成 30 年 10 月 3 日	2 年生 82 名
三吉小学校	平成 30 年 10 月 11 日	3 年生 65 名
中部小学校	平成 30 年 11 月 8 日	3 年生 92 名
黒笹小学校	平成 30 年 11 月 29 日	1 年生 71 名
北部小学校	平成 30 年 12 月 6 日	3 年生 127 名
天王小学校	平成 30 年 12 月 13 日	2 年生 86 名
緑丘小学校	平成 30 年 12 月 20 日	3 年生 61 名
南部小学校	平成 31 年 2 月 7 日	2 年生 66 名



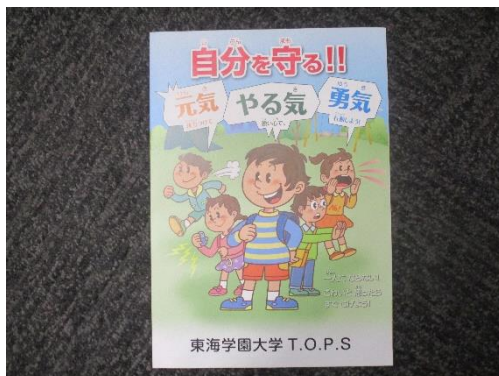
〈防犯ブザーの使い方ブース〉



〈20メートルダッシュブース〉



〈ジタバタ訓練ブース〉



〈受講した児童に配布した冊子〉

③西一色行政区主催の子ども防犯教室で参加小学生39名を対象に体験型の防犯教室を実施した。



④市主催の年末の特別警戒出発式で安全・安心宣言の実施

年末を迎えるにあたり、多発する犯罪・交通事故の発生を抑制するため、自主防犯パトロール隊の活動強化と市民の交通安全と防犯意識の高揚を図り、安心して住める安全なまちを築くことを目的に、みよし市が年末の特別警戒出発式を開催した。

その中で、「犯罪にあわない」「犯罪を起こさせない」「犯罪を見逃さない」のプレート掲げ、参加者全員で宣言を読み上げた。



〈安心・安全宣言の様子〉



〈会場の様子〉

4 犯罪防止環境整備 (E事業)

○東海学園大学防犯パトロール車両に、車載カメラ(ドライブレコーダー)を装着し、防犯パトロール中や日常にも使用して、有事の際に対応できるようにした。

<p>4 成果と課題 及び今後の 取組</p>	<p>(1) 事業実施の成果及び課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成29年度から取り組んでいる防犯診断を今年度も実施した。昨年度実施した行政区は新興住宅街が多い地域だったが、今年度は古くから家が立ち並ぶ地域で防犯診断を実施したため、家に備え付けられる防犯性能（CPガラスや防犯カメラ等）を設置している住宅が少ないことがわかった。 このような地域での防犯診断や防犯啓発の重要性に気づかされた。 ○平成29年度から開催している防犯教室を受講した小学生が不審者に遭遇したが、防犯教室で体験したジタバタやダッシュや防犯ブザーを使用し、不審者から自ら逃げることができた。 防犯教室の重要性を再確認できた。 《防犯教室を受講した小学生が不審者等から被害を受けた状況と対応》 <ul style="list-style-type: none"> ・被害件数：4件 ①内容：見知らぬ男に手をつかまれた 対応：防犯教室で教わった手と手を組んで振り払う方法で対策して逃げた。 ②内容：黒い服、黒いめがねを着用した男が後ろをついてきた。 対応：1年生から3年生の集団下校時だったため、3年生が主体となりみんなで走って逃げた。 ③内容：車から写真を撮られた。 対応：車のナンバー・車種を覚え、学校に報告し犯人の特定につながった。 ④内容：2年生の男の子が不審者につけられた。 対応：走って逃げた。 <p>(2) 今後の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○黒笹小学校・三好丘小学校の見守り下校を継続し、小学生が犯罪に巻き込まれるという事件を起こさせない。 ○市内全小学校で、防犯教室を実施し、実際に不審者等に遭遇した際に自分の身は自分で守れるような知識を身につけさせる。 ○みよし獅子ちゃんを使用し、子供から愛される防犯活動を実施する。 ○防犯のワークショップを警察と協力して実施し、住宅対象侵入盗対策を子供のうちからできるような環境を作る。
---------------------------------	--